



■ ハブクラゲ発生注意報

沖縄県の海には、猛毒を持つハブクラゲが生息し、6月初め頃から人体へ影響を及ぼす大きさに急激に成長します。この時期は、海水浴、マリレジャー等で海への出入りが多く、年間100人前後の刺症被害が発生しています。

ハブクラゲ刺症を未然に防ぐには、

- ①海水浴をする場合は、肌の露出を避け、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぎましょう。
- ②海に出かける際には、酢(食酢)を持参しましょう。

ハブクラゲに刺された場合は、落ち着いて対処し、

- ①まずは海から上がり、激しい動きをしないで、近くにいる人に助けを求めましょう。
- ②刺された部分はこすらずに、酢(食酢)をたっぷりかけて触手を取り除いた後、氷や冷水で冷やしましょう。
- ③応急処置をし、医療機関で治療を受けるようにしましょう。

■ 台風に備える園芸施設共済

台風や大雨などの自然災害による被害は農業経営を圧迫します。ハウスの被害に備え、台風襲来前にハウスの被害を補償する園芸施設共済に加入しましょう。補償が充実したプランから掛け金の安いプランまで農家が選択して加入できます。

詳しくは、沖縄県農業共済組合(NOSAI沖縄)へご相談ください。

※共済掛金(農家負担分)の50%は恩納村が補助しています。

○対象となる災害

- 風水害 ○車両の衝突 ○破裂及び爆発
- 航空機の墜落 ○鳥獣害 ○火災

問 沖縄県農業共済組合 北部支所

☎ 0980-52-4082

ハウス農家のみなさん

園芸施設共済のご案内

台風などの自然災害リスクへ 備えはできていますか?

キケンな台風は毎年やってきます! (年平均7個)

**突風など
台風以外の被害も約25%
過年の備えが大切です。**

農業保険は国の公的保険制度で**保険料(掛金)の国庫補助**があります。

NOSAI沖縄へご相談ください。 沖縄支所 0980-52-4082 中部支所 0980-945-3293 宮古支所 0980-72-4724 八重山支所 0980-82-4780

NOSAI沖縄 沖縄県

■ 熱中症に注意しましょう!

「熱中症」は、高温な環境下で、発汗による体温調整等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもることによってさまざまな症状がみられる状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。



○予防の行動をとりましょう

- 屋外では…涼しい服装、日傘や帽子の使用、日陰の利用
やこまめな休憩、冷却グッズの活用
- 室内では…エアコンや扇風機で温度を調整、ブラインド・すだれを利用
- 水分補給…室内でも、屋外でものどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給

○熱中症警戒アラートが出たら、 より注意しましょう!

熱中症の危険性が極めて高い場合に環境省より発表されます。アラートが発令された場合は、熱中症の予防行動をとりましょう。



▲熱中症予防情報サイト

■ ご寄付ありがとうございます。

●恩納村奨学基金へ

一般寄付

- ・匿名様……………10万円

香典返し

- ・匿名様……………10万円
- ・匿名様……………10万円

●恩納村社会福祉協議会へ

一般寄付

- ・OIST職員様……………1万5千円

人口と世帯

2026年4月末現在 ()は前月比

人口	11,316人	(+68)
男	5,805人	(+50)
女	5,511人	(+18)
世帯数	6,305世帯	(+79)

社会福祉法人ゆうなの会

特別養護老人ホーム 谷茶の丘・雅

感謝を胸に、
未来へつなぐ

50周年

Anniversary